

第24回ビームライフル射撃交流大会

報告書

日 時:令和7年1月26日(日)
会 場:大阪市長居障がい者スポーツセンター 体育室
主 催:大阪市長居障がい者スポーツセンター
主 管:大阪市長居障がい者ビームライフル射撃クラブ
協 賛:NPO法人 アダプテッドスポーツ・サポートセンター

第 24 回 ビームライフル射撃交流大会プログラム

大会の趣旨：

本大会は障がいの種別、性別、年齢に関係なく、可能な限り「同じ土俵で戦う」ことを趣旨とし、ビームライフル射撃競技を通じて、参加したすべての人がこの趣旨のもと、競い合い、交流を深め、親睦を図ることを目的とする。

競技役員：

競技委員長	柳生 みづほ
射場長	大賀 万知子
総務役員	植田 里美

＊その他競技に関することについては、大阪市長居障がい者ビームライフル射撃クラブ員（長居ライフルクラブ員）が適宜担当する。

競技種目：

自由姿勢	40発競技	制限時間30分
肘撃姿勢	40発競技	制限時間30分
立射姿勢	40発競技	制限時間40分

競技日程：

開 会 式		10:00～10:15
競技開始 (予定)	第1射群	10:20～10:50
	第2射群	11:00～11:40
	休 憩	11:40～12:50
	第3射群	13:00～13:30
	第4射群	13:40～14:10
	順位決定戦	第4射群終了後

表彰式、閉会式 全競技終了後

＊ 競技時間については進行状況により変更をすることがある。

申し合わせ事項

- 競技は自由姿勢、肘撃姿勢、立射姿勢の各40射競技とする。
- 順位は障がいの有無、種別、性別、年齢に関係なく各種目、合計得点の高い順に決定する。合計得点が同点の場合は、10点センター的中率の高い順に順位を決定する。なお、10点センター的中率も同率の場合は、順位決定戦を行う。
- 自由姿勢の際に用いる射撃スタンドは本大会が用意したものを使用する（日本障害者ライフル射撃競技規則、技術規則にある付録Cの射撃スタンドを使用する）。
- 競技は1人での射撃を基本とする。アシスタントによる補助、介助は試射までとし、本射中は障がい特性により、競技続行に支障がきたされと判断した場合にのみ、それを認める。また本射中の視覚障がい者へのアシストも点数のコールのみとする。
- 視覚障がい者の競技は、視覚障がい者用音響装置を備えた銃を使用する。
- 記点は基本的に2射群あとの選手が担当し、記点が困難な場合は本部に申し出る。（10点でセンターに入った時は、「⑩」と記す。）
- バッテリーは、各自で用意すること（充電器は大会側で用意する）。
- 競技中の問題事項については競技役員が協議し、対処する。

その他

- 表彰については、自由姿勢（一般）、肘撃姿勢（一般）、立射姿勢（一般）の部に分けて表彰する。
- 会場内でのフラッシュ撮影は禁止する。
- 不明な点は競技役員、または長居ライフルクラブ員に申し出ること。
- 全員がルール、マナーを遵守し、お互いが助け合い、競技すること。

①自由·一般 ②自由·視覺 ③肘擊·一般 ④立射·一般

第1射群 自由・肘撃・立射姿勢 40発競技

記点者:第3射群選手

[illegible]

第2射群 自由・肘整・立射姿勢 40発競技

記点者:第4射群選手

射座	選手名	所属	1	2	3	4	合計	種目	センター数
1	カワムラ マユミ 河村 真由美	大阪舞洲 ビームライフルクラブ	91	92	92	94	369	④	9
2	ムラタ レイ 村田 玲伊	大阪舞洲 ビームライフルクラブ	100	99	99	100	398	①	25
3	ツジオ レナ 辻尾 玲奈	大阪市長居障がい者 ビームライフルクラブ	100	99	96	99	394	④	19
欠席	イノシマ ケンタ 猪嶋 健太	大阪市長居障がい者 ビームライフルクラブ						①	
5	クロダ キョウスケ 黒田 恭亮	稲スポーツセンター	97	98	98	95	388	③	13

第3射群 自由・肘撃・立射姿勢 40発競技

記点者:第1射群選手

射座	選手名	所属	1	2	3	4	合計	種目	センター数
1	村田 トモコ 朋子	大阪舞洲 ビームライフルクラブ	91	96	91	94	372	①	6
2	オオガ マチコ 大賀 万知子	大阪市長居障がい者 ビームライフルクラブ	99	98	100	99	396	①	18
3	コニシ ヒロユキ 小西 宏幸	大阪市長居障がい者 ビームライフルクラブ	77	74	87	80	318	①	4
4	タマキ ツヨシ 玉置 剛	大阪市長居障がい者 ビームライフルクラブ	99	100	97	99	395	①	18
5	アズマ ヒロシ 東 宏	稲スポーツセンター	100	100	98	98	396	③	17

第4射群 自由・肘撃・立射姿勢 40発競技

記点者:第2射群選手

[illegible]